

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年10月5日
商工中金

防災無線等の業務用通信機器を取り扱う株式会社 CSR 様に対し、 民間金融機関と協調して、総額 12 億 5,000 万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローン等の取り組みを通じて、地域金融機関等と連携し、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（神奈川営業部）は、株式会社 CSR 様（本社：神奈川県相模原市、代表者：高梨 和芳様）に対し、総額 12 億 5,000 万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを、横浜銀行がコ・アレンジャーを務め、三菱 UFJ 銀行、神奈川銀行、きらぼし銀行が参加し、民間金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、無線通信機器の製造販売業者です。業務用無線機器やカラオケ等の音響機器を取り扱い、企画開発から生産販売までを一貫対応。また、モトローラ・ソリューションズ株式会社のディストリビューターとして幅広い商品ラインナップを取り揃えて顧客のニーズに対応しています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、長短借入金のバランスを是正することにより、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消を図ります。また、震災や大雨などの災害への備えとして需要が増加する自治体向け防災用無線システムの供給体制を強化し、一層積極的な事業展開を図っていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリング等を通じた綿密な事業性評価を Value up レポートにまとめ、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、既存債務のリファイナンス及び業容拡大に向けた運転資金枠が不可欠と考え、民間金融機関と協調して本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証で対応するなど、今後の同社の事業拡大と金融機関の支援体制強化に貢献しています。

(※)お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール

商工中金は、地域金融機関等と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革を支援しつつ本業支援を行い、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	12 億 5,000 万円 (コミットメントライン)
アレンジャー兼エージェント	商工中金
コ・アレンジャー	横浜銀行
参加金融機関	三菱 UFJ 銀行、神奈川銀行、きらぼし銀行
契約締結日	2022 年 9 月 16 日

【株式会社 CSR 様の概要】

所在地	神奈川県相模原市南区相模大野 5-33-4	資本金	9,330 万円
代表者	高梨 和芳様	従業員数	53 名 (2022 年 9 月現在)
業種	業務用無線・音響機器の開発製造販売	設立	2004 年 6 月